

令和4年度 一ノ宮公民館事業報告

1 運営方針

(1) 基本方針

地区公民館としての役割を認識し、地域住民の生涯学習の拠点として、地域に根ざした生涯学習活動を支援します。

また、地域課題(福祉・防災等)の解決に地域住民と協力し合って取り組みます。

(2) 重点施策

○地域住民のニーズに対応した学習機会を提供します。

○生涯学習活動をとおして、地域の各種団体、機関等との連携を密にし、明るいまちづくりを推進します。

○地域住民による地域活動を推進し、地域コミュニティの連帯を深め活性化を図るために自主的、主体的に取り組む特色ある地域づくり活動事業を支援します。

2 事業実績

対象	事業名	講座名	実施月	延人数	回数	主催 共催
小学生	青少年教室	おもしろ科学教室	7月、10月	35人	2回	主催
高校生	高校生社会体験事業	地域の学び舎	6～12月	7人	1回	共催
成人	ものづくり学習	夏休み木工教室	7月	18人	1回	主催
		ハーバリウムボールペンづくり	2月	10人	1回	主催
		ワクワク工場見学	8月、9月	49人	2回	主催
	文化・芸能講座	一ノ宮スクール	6月、2月	78人	3回	主催
		初心者向け写真の撮り方講座	5月、11月	25人	3回	主催
		神成山ハイキング みんなで登ろう神成山	5月	15人	1回	主催
	子育て講座	地域子育てサロン	5～2月	78人	5回	主催
		子育て支援講座	5～2月	87人	5回	主催

	健康講座	ストレッチ教室	5～9月	77人	10回	主催
高齢者	ボランティア	高齢者配食サービス	3月9日	139人	1回	共催
高齢者	芸能講座	青空歌声教室	5～1月	95人	8回	主催
地域住民	防災講座	地域消防体験	7月	29人	1回	主催
		地域防災講座	8月	11人	1回	主催
	生涯学習奨励員 学習会	青年海外協力隊の体験談 について等	7月	15人	1回	共催

3 主な事業紹介

(1) 講座「地域の学び舎-高校生社会体験事業-」

ア 目的

若者目線で公民館事業を企画することにより、若年層のニーズを反映した公民館事業を展開でき、多世代が公民館を利用するきっかけづくりを行います。

また、高校生と一緒に企画立案することで高校生の社会人基礎力（企画提案力や実践力、コミュニケーション力等）が身に付くとともに、郷土愛が育まれ、地域人材の育成につながると考えます。

イ 実施概要

高校生と一緒に公民館主催教室を企画・開催しました。

月1回のペースで打合せを重ね、高校生の発想力とアイデアから「一ノ宮公民館まつり in2022」を企画しました。令和4年12月18日にまつりを開催し、事前準備・当日の運営まで公民館や地域づくり協議会と協力をして実施しました。

(2) 事業の評価・反省

企画・運営に参加した高校生からは、「公民館のイメージが変わった」「貴重な経験ができた」等、前向きな意見が多く聞かれ、多世代に公民館を利用してもらうきっかけが作れたと思います。まつりに参加された地域住民の方を含め、イベントの継続を望む声が多数ありました。

スケジュール調整や当日の運営等、苦慮した部分はありましたが、今年度の経験をベースに来年度はより充実したイベントが企画できるよう注力したいと思います。

4 今年度のまとめ（総合的な評価・反省）

評価	評価理由、主な取組、工夫した点、課題等
<u>24</u>	感染症拡大防止のため、企画の縮小や中止せざるを得なかった事業があったが、そのなかでも工夫を凝らし成果を挙げる事ができた。また、一ノ宮地区地域づくり協議会に新部会「情報発信支援部会」を発足させ、オリジナルキャラクターや公式 SNS を立ち上げた。部会の自主性を高め、地域住民により良い情報発信ができるよう、事務局として注力したい。

◎評価の基準：+5＝大変よくできた。24＝よくできた。3＝おおむねできた。

#2＝あまりできなかった。51＝できなかった。